

県のホームページに、大津町のメガソーラー候補地の掲載もあるけれど、まだ導入が決定した事例はないようだね。全国的に言えることだけど、もともと農地だった耕作放棄地の中には、設置する際に規制が厳しい場所もあるんだよ。

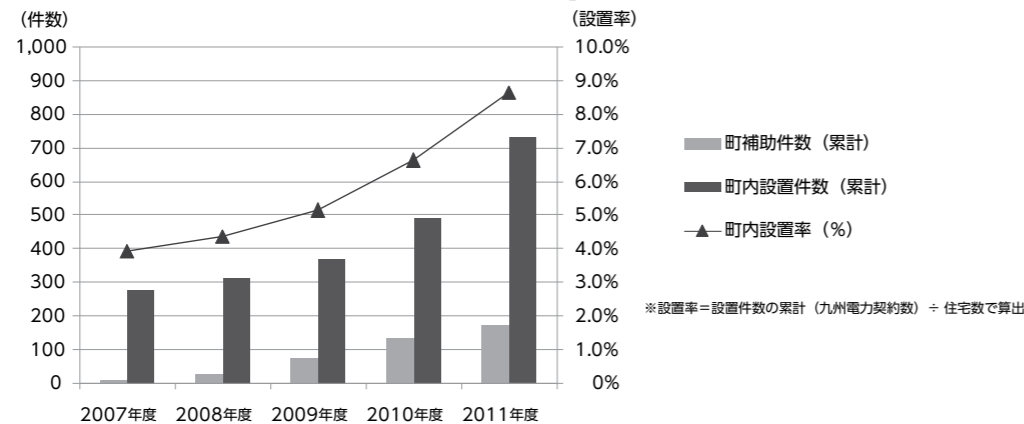
なるほど、スムーズに設置できる場合とそうでない場合があるんだね。

住宅用太陽光発電の設置については、以前から国・県・町が補助制度を設けて、導入促進に力を入れているんだ。熊本県の2010年度住宅用太陽光発電設備の県内普及率は5.63%で、佐賀県に続いて全国2位と発表されているよ。

全国2位ってすごいね。

そうだね。九州は比較的日照時間が長く、太陽光発電に好条件な土地柄なんだ。ちなみに、大津町の普及率は2010年度末で約6.6%、2011年度末で約8.7%と、熊本県内普及率より高いんだよ。

【大津町の住宅用太陽光発電設備の設置件数等（年度別）】



設置数がどんどん増えているね。

町では2007年度に「大津町住宅用太陽光発電システム設置費補助金交付要綱」を定めて、住宅用太陽光発電システムの導入促進に力を入れていることも、設置数が増えている理由の一つだろうね。町は振興総合計画の中で、2015年度末に「設置率10%」という目標を立てているけど、グラフを見る限り達成できそうな勢いで増えているね。

国は現在の「固定価格買取制度」に先駆けて、住宅用太陽光発電で作られた電気を自家消費し、余った電力を買い取る「余剰電力買取制度」を2009年11月にスタートしているんだ。だから、2009年度以降、特に増えていると考えられるね。

大津町内の公共施設には、太陽光パネルは設置してないの？

大津町内には、(株)ホンダソルテックという太陽電池の製造と販売に取り組む会社があって、晴れの日はもちろん、曇っている時でも比較的安定して発電する太陽光パネルを製造しているんだ。同社の製品を、大津中央公園や肥後大津駅南側にあるビジターセンターに設置して有効利用しているんだよ。



ビジターセンターの太陽光パネル

今後、太陽光発電はどうなるのかな？

固定価格買取制度の調達価格が高いここ数年間で、かなり導入が進むんじゃないかな。量産されることでコストダウンに繋がるかもしれないし、「屋根貸しモデル」や「市民ファンド」など、新しいビジネスモデルも出てきているしね。ただ、7月に固定価格買取制度がスタートしたため、国の住宅用太陽光発電システム設置に関する補助金が近々終了する見込みで、出力の小さい住宅用太陽光発電の普及に課題がでてくるかもね。

(11月号に続く)

●問い合わせ 役場企画課 新エネルギー政策係 ☎ (293) 3118

シリーズ「再生可能エネルギー」って何だろう？②



前回、「再生可能エネルギー」という言葉を初めて知ったからいもボーイ。今回、より詳しく学ぶために、再度大津町役場を訪問しました。

前回、再生可能エネルギーには色々な種類があると話したけど、今回はその中の「太陽光発電」について考えてみよう！

「太陽光」ということは、おひさまの光がエネルギーになるということ？

その通り。太陽の光エネルギーを「太陽電池」と呼ばれる装置で直接電気に変えて発電するんだ。全国どこでも、太陽光がある場所なら導入が可能だし、システムが比較的単純なため、一度設置するとメンテナンスにそこまで手間がかからないと言われてるよ。設置面積により出力規模を自由に決められるから、住宅の屋根など限られたスペースを有効活用できる、個人でも比較的取り組みやすい再生可能エネルギーと言えるね。

へー。取り組み易いのか。

九州電力によると、7月からスタートした固定価格買取制度開始後2カ月間(7月～8月末)、同社が受けた電力買取の申込み件数は260件で、その内、太陽光発電が240件、約92%だったそうだよ。これほど太陽光発電が突出した理由は、高く設定された買取価格や九州の日照量の多さといった事業としての潜在力の高さや、設備の建設が比較的短期間で出来ることなど、好条件が揃っているからとみているようだね。

「太陽光発電」って良いことづくめだね。

課題もあるよ。前回も少し話したけど、太陽光発電は天候によって発電出力が左右され、不安定なんだ。もちろん、おひさまが出ていない夜間は発電出来ないから、太陽光発電の設備利用率の平均は約12%程度で、他の再生可能エネルギーに比べて低い状態なんだよ。また、太陽光発電の導入コストは比較的高めと言われてるね。

大津町でも時々、お家の屋根に太陽光パネルが載っているのを見かけるね。

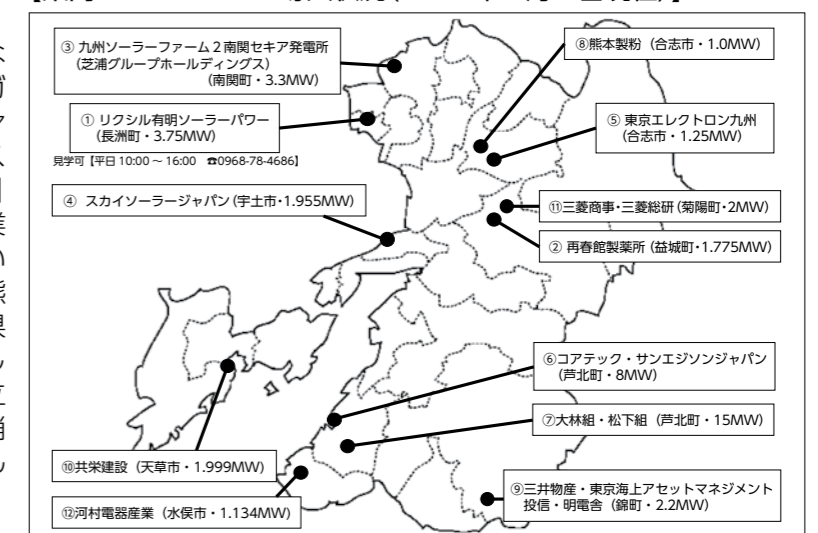
ボーイが見た「住宅用」から、広い敷地に太陽光パネルを敷き詰めた「メガソーラー」まで、現在、さまざまな形で導入が進んでいるんだ。

「メガソーラー」って何？

出力が1,000kW以上の大規模な太陽光発電設備のことだよ。メガソーラーに関する新聞記事が時々掲載されているけど、7月からスタートした「固定価格買取制度」の影響もあって、太陽光発電事業に多種多様な業界から参入しているよ。メガソーラーについては熊本県も導入に力を入れていて、県のホームページで広く情報提供していて、県内では既に12カ所の立地が決定、その内3カ所(自家消費含む)では既に稼働しているんだよ。

大津町にメガソーラーは無いの？

【県内のメガソーラー導入状況(2012年9月7日現在)】



(出典：熊本県ホームページ)